



ワイン&グルメ ジャパン 2010

2010年4月7日~9日

結果報告書

● 同時開催 ●

第13回ファベックス
第7回デザート・スイーツ&ドリンク展
食肉産業展 2010

● 主催 ●



目 次

1. ワイン&グルメ ジャパン 2010 について	3
2. 概要および出展規模	4
3. 来場者分析	6
3.1. 来場者数	6
3.2. 業種別来場者数	7
3.3. 来場者アンケート（来場目的）	7
3.4. 来場者アンケート（関心分野）	8
3.5. 来場者アンケート（購買決定権）	8
3.6. ワイン&グルメ ジャパンの主な来場者	9
4. セミナー	10
5. 会場写真	11
6. ファイナル・レポート	12

1. ワイン&グルメ ジャパン 2010 について

「第2回ワイン&グルメ ジャパン」 - 「第13回ファベックス」と同時開催

2010年4月7日から9日に開催された「第2回ワイン&グルメ ジャパン」には、「第13回ファベックス」、「第7回デザート・スイーツ&ドリンク展」、「2010 食肉産業展」と4展合同で63,478人の業界関係者およびバイヤーが来場しました。ワイン&グルメ ジャパンには、14カ国69社が出展し、ワイン、酒類、グルメ食品、グルメ菓子、ケータリング、食品サービス機器など日本と世界の魅力溢れる商品を出品しました。

今年は海外からの単独出展者が前回と比較して増加しました。日本ではヨーロッパの食品が消費者からの人気を集めており、また経済回復の兆しが見られる中、ヨーロッパからの新規出展者がこの魅力ある市場への足掛かりを得るため出展参加しました。

ワイン&グルメジャパン内主催者ステージではワインをテーマとした様々なセミナーを開催し、マリアージュの基本、ワイン選びの極意、ワイングラス、ドイツワインなどのテーマについて各分野のプロによる情報満載のプログラムとなり多くの来場者が集まりました。

主催者であるケルンメッセは世界最大の食品メッセ「アヌーガ」を隔年で、菓子専門見本市「ISM」を毎年ドイツ・ケルンにて開催しています。2002年からはアジア各国にも進出し、タイ食品見本市「タイフェックス」や中国菓子専門見本市「スイート・チャイナ」をはじめとした国際食品市場をターゲットにしたビジネス・プラットフォームをアジア地域で提供しています。

「ワイン&グルメ ジャパン」は、日本を代表する食品展示会の一つであるファベックスを主催する日本食糧新聞社とヨーロッパ・アジアの主要国で食品メッセを開催しているケルンメッセの協力の下に開催されます。世界中に食品業界とのネットワークをもつケルンメッセと日本で実績のある日本食糧新聞社との協力により、出展者と専門来場者の双方に、具体的な商談を行える快適なビジネス環境とマッチング・システムを提供しています。

2. 概要および出展規模

展示会名：	ワイン&グルメ ジャパン 2010
会場：	東京ビッグサイト 東ホール
開催日：	2010年4月7日(水)～9日(金)
主催：	ケルンメッセ株式会社
公式ホームページ：	www.wineandgourmetjapan.com
同時開催：	ファベックス 2010 デザート・スイーツ&ドリンク展 2010 食肉産業展 2010
展示面積：	25,690 m ² [4展合計]
出展者数：	69 (88小間)
外国企業：	22 [32%]
日本企業：	47 [68%]
出展参加国：	14 日本、アメリカ合衆国、インド、韓国、シンガポール、スペイン、ドイツ、ハンガリー、フィリピン、フランス、ベルギー、ポルトガル、モルドバ、ルーマニア
国別出展者数：	日本 47 アメリカ合衆国 1 インド 1 韓国 4 シンガポール 1 スペイン 7 ドイツ 2 ハンガリー 1 フィリピン 1 フランス 2 ベルギー 1 ポルトガル 1 モルドバ 1 ルーマニア 2 (複数登録有)
グループ出展参加国：	4 ヨーロッパ、ドイツ、スペインガリシア州、韓国

出展者コメント (抜粋)

- ドイツパビリオンでドイツビールを出展。7企業から22ものブランドを紹介することができ、素晴らしいショーケースとなりました。来場者からのフィードバックにも満足しており、次回も出展予定です。(ドイツ企業 / ビール)
- ソムリエ、ホテル、レストラン、バーなどのバイヤーとの商談を希望していたが、この展示会でその目標を達成できました。(スペイン企業 / 食肉)
- ワイン&グルメジャパンでは日本で開催される他の展示会よりよい結果を得られました。来年も出展したい。(ポルトガル企業 / ワイン)
- 前回に引き続いての出展でしたが今回も目標を達成できました。次回も出展予定です。(日本企業 / 調味料・スパイス)
- 昨年よりかなり充実した展示会になってきた。ワイン展示会そのものの認知度がすこしづつ広まってきている証。(日本企業 / ワイン・食品)
- 新しい展示会なので会期前は心配したが、集客力が良くセールス目標を達成できた。(日本企業 / ワイン)

3. 来場者分析

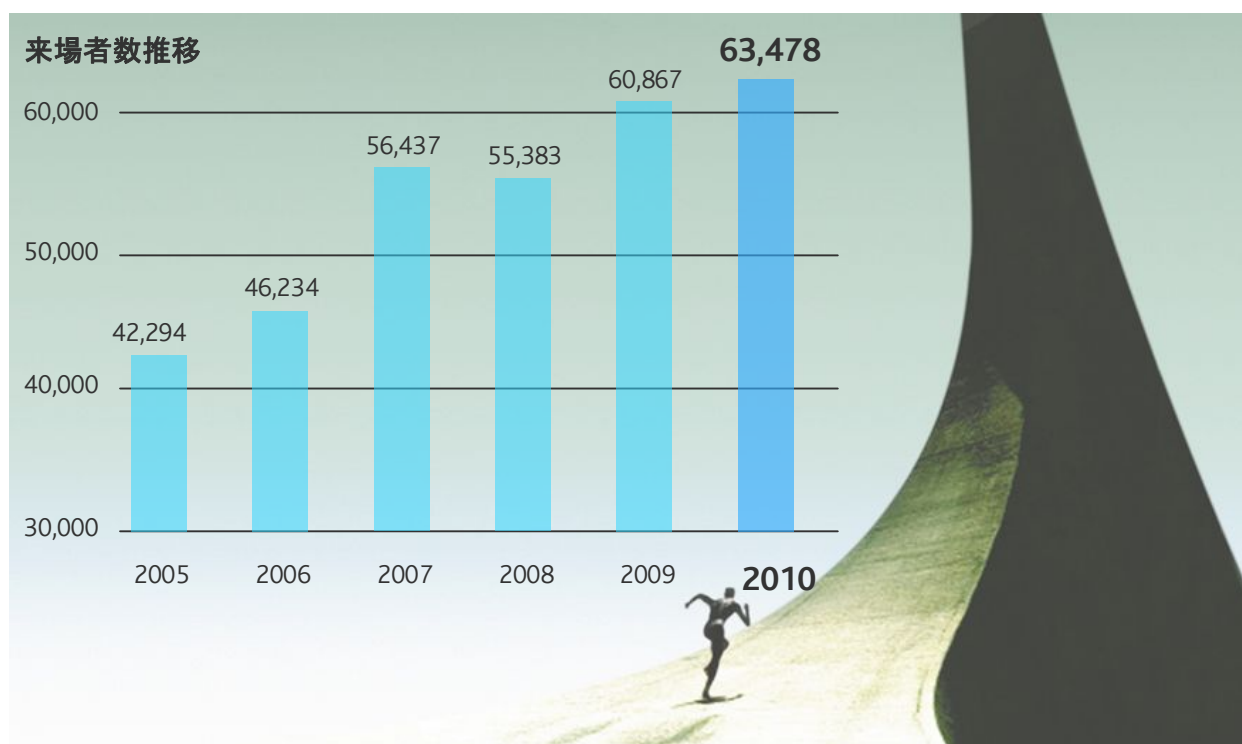
3日間の会期を通じて63,478人のバイヤーや業界関係者が「ワイン&グルメ ジャパン」、「ファベックス」、「デザート・スイーツ&ドリンク展」、「食肉産業展」の4展に訪し、東京ビッグサイトの展示ホールは連日混雑を極めました。

来場者数は前年比4%増を記録し、ドイツのメッセ運営会社であるケルンメッセと日本食糧新聞社の協力がいかに有意義であるかを物語っています。

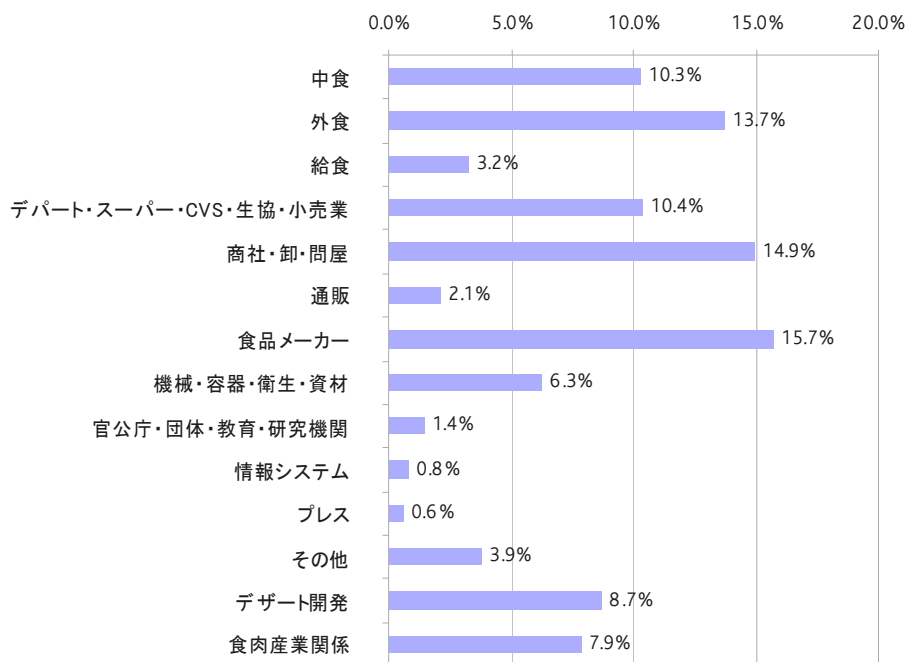
3.1. 来場者数

来場者数合計 - 63,478人 [4展合計]

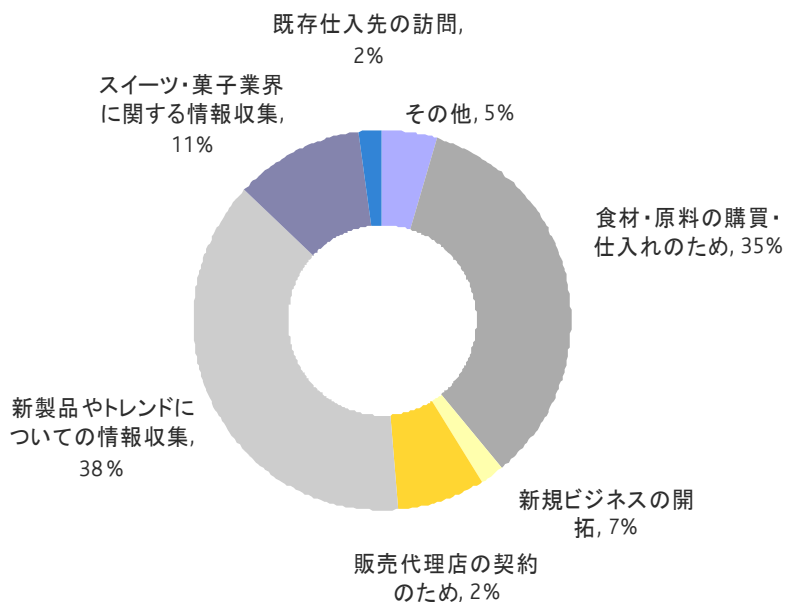
- 2010年4月7日(水) - 20,168人
- 2010年4月8日(木) - 21,137人
- 2010年4月9日(金) - 22,173人



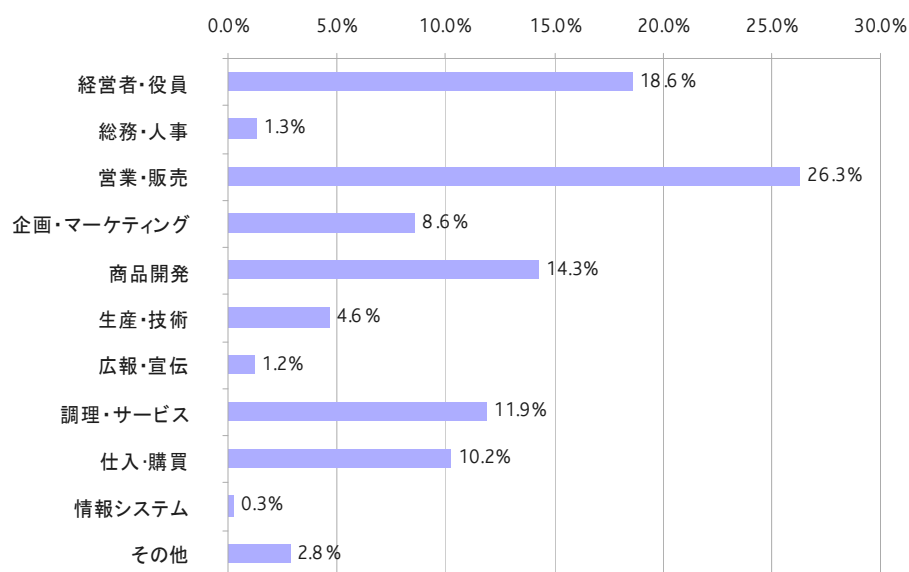
3.2. 業種別来場者数



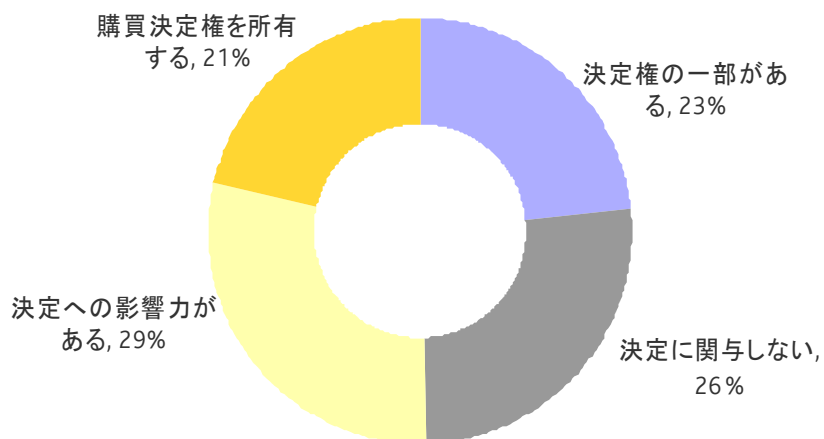
3.3. 来場者アンケート (来場目的)



3.4. 来場者アンケート（来場者職種）



3.5. 来場者アンケート（購買決定権）



3.6. ワイン&グルメ ジャパンの主な来場者

【商社・貿易関連】

- ・ 片岡物産
- ・ 国分
- ・ 日本酒類販売
- ・ 三井食品
- ・ 三菱商事

- ・ 明治屋
- ・ 菱食

- ・ リョーショクリカー

【デパート・百貨店】

- ・ 伊勢丹
- ・ そごう・西武
- ・ 京王百貨店

- ・ 大丸

- ・ 高島屋

- ・ 東急百貨店

- ・ 三越

- ・ 小田急百貨店

【スーパー・CVS】

- ・ イオン

- ・ イオンマルシェ

- ・ イトーヨーカ堂

- ・ 紀ノ国屋

- ・ クイーンズ伊勢丹

- ・ サークルKサンクス

- ・ シジシージャパン

- ・ 成城石井

- ・ セブン・イレブン・ジャパン

- ・ ピーコックストア

- ・ ファミリーマート

- ・ ローソン

【ホテル関連】

- ・ グランドハイアット東京

- ・ 京王プラザホテル

- ・ 帝国ホテル

- ・ 東京ベイホテルズ

- ・ ホテルオークラ東京

- ・ ホテルグランパシフィック

- ・ リーガロイヤルホテル

(一部抜粋/敬称・法人格略/50音順)

4. セミナー



4月7日(水)

13:00 ▼ 13:45		<p>グラスを変えるとワインが変わる！【第1弾】</p> <p>グラスとワインの深い繋がりを、テイスティングを通して徹底解説 日本ソムリエ協会認定ソムリエ / RIEDEL社 シニア・ワイングラス・エデュケーター 庄司 大輔 出展者セミナー / 参加無料 / 先着30名 / 試飲あり</p>
14:30 ▼ 15:30		<p>マリアージュの基本と注目のドリンクスタイル</p> <p>レストラン経営者必見！注目の新スタイルと旬な情報をトータルフード ペアリングを通して解説 ティープロフェッショナル協会 代表 山上 昌弘 出展者セミナー / 参加無料 / 先着50名 / 試飲・試食あり</p>
16:15 ▼ 17:15		<p>Portuguese Topwines Seminar</p> <p>ポルトガルワイン・セミナー Mr Paulo Laureano 出展者セミナー / 参加無料 / 先着30名 / 試飲あり</p>

4月8日(木)

13:00 ▼ 14:00		<p>ワイン選びの極意！【第1部：理論編】</p> <p>～小売・外食関係者、インポーター必聴！品質を見分ける絶対味覚と ワインセンスの磨き方～ フランス・サンテミリオン・ジュラード会員 株式会社ヴィーヴァン倶楽部 代表取締役 加勢 利彦 出展者セミナー / 参加無料 / 先着50名</p>
14:10 ▼ 15:00		<p>ワイン選びの極意！【第2部：実践編】</p> <p>～ワインの性質、品質、価値を鑑定する、世界基準のテイスティング～ フランス・サンテミリオン・ジュラード会員 株式会社ヴィーヴァン倶楽部 代表取締役 加勢 利彦 出展者セミナー / 参加無料 / 先着50名 / 試飲あり</p>
16:15 ▼ 17:00		<p>Wines for Asian Palate</p> <p>アジア料理や味覚の傾向によって異なるワインセレクションを テイスティングを通して解説 Mr. Manuel H. Osmeña / Manny O 出展者セミナー / 参加無料 / 先着30名 / 試飲あり</p>

4月9日(金)

13:00 ▼ 13:45		<p>ドイツワインと日本のワイン文化史</p> <p>日本におけるワインの歴史とドイツワインが与えた社会的影響 ドイツ・メルク社日本法人監査役 日本ドイツワイン協会連合会監事 ドイツワイン名誉ケナー 木下 勝実 主催者セミナー / 参加無料 / 先着50名 / 試飲あり (銘醸ワイン)</p>
14:30 ▼ 15:15		<p>グラスを変えるとワインが変わる！【第2弾】</p> <p>～各々のグラスが持つ特徴とワインに与える影響を紹介する グラステイスティング講座～ 日本ソムリエ協会認定 ワインアドバイザー RIEDEL社 ワイングラス・エデュケーター 白水 健 出展者セミナー / 参加無料 / 先着30名 / 試飲あり</p>

セミナー会場：東京ビッグサイト・東3ホール

ワイン&グルメ ジャパン内・主催者ステージ

5. 会場写真



6. ファイナル・レポート

2010年4月9日

食品業界関係者63,478人が来場！

2010年4月7日から9日に開催された「第2回ワイン&グルメ ジャパン」には、「第13回ファベックス」、「第7回デザート・スイーツ&ドリンク展」、「2010食肉産業展」と4展合同で63,478人の業界関係者およびバイヤーが来場しました。

2010年4月7日(水)から9日(金)まで、東京ビッグサイトにて、日本と世界の選りすぐりの商品をラインナップした「第2回ワイン&グルメ ジャパン」が開催され、「第13回ファベックス」、「第7回デザート・スイーツ&ドリンク展」、「2010食肉産業展」との4展合同開催で63,478人の来場者が参加し、来場者数は前年比で2,611人の増加となりました。4展合同で食品関連企業534社が出展参加し、ワイン&グルメ ジャパンには、14カ国69社が出展し(前年比約23%増)、ワイン、酒類、グルメ食品、グルメ菓子、ケータリング、食品サービス機器など日本と世界の魅力溢れる商品を出品しました。ベルギー、フランス、ドイツ、ハンガリー、インド、韓国、モルドバ、フィリピン、ポルトガル、ルーマニア、シンガポール、スペイン、アメリカからの海外出展者は全体の32%を占めました。

前回と比較すると来場者数は約10%の増加となり、前回に引き続いて国内外の食品関連業界からの好反響を得ての来場者増となりました。数々の商談と多数の参加者が集まった各種セミナーの開催で、3日間の開催期間中、会場内は活気あふれるビジネス・ステージとなりました。

2010年も数多くの出展企業から結果に満足しているとコメントをいただきました。ヨーロッパ、ドイツ、韓国、スペイン(ガリシア州)の各パビリオンでは各国のプレミアム商品を展示し数多くの来場者から好評でした。ドイツビールを出展した企業からは、「ドイツビールパビリオンでは合計で22ものブランドが紹介され、展示会での反響に満足し、来年の参加にも前向きです。」とコメントしています。ポルトガルの6つのワイナリーからのワインを紹介したTop Winesは、「ソムリエ、ホテル、レストラン、バーなどのバイヤーをターゲットとしていますが、この展示会でまさにそのコンタクトができました。」と述べています。また、スペインのCampofrioも「初めての参加でしたが、他の日本の展示会と比べて商品の種類等が幅広く、来年も参加する予定です。」とコメントしています。昨年に引き続き参加した日本企業からも出展の目的を果たすことができ、来年も参加したいとの回答をいただきました。

今回初めて開催された数々のセミナーは、ワインそして食品と飲料のマリアージュなど興味深いテーマで、数多くの参加者が集まりました。来場者だけでなく出展者からも、業界のプロとのネットワーク作りの機会ともなり好反響を得ました。

来場者アンケートによりますと、来場者の大部分が展示会に非常に満足しており、来場目的を果たせたと回答しています。そしてまた、来年の参加を希望し、関係者へも推薦したいとも回答しています。

次回「第3回ワイン&グルメ ジャパン」は、2011年4月6日(水)～8日(金)、東京ビッグサイトで、第14回ファベックス、「第8回デザート・スイーツ&ドリンク展」、「2011食肉産業展」の4展共同で開催の予定です。

展示会に関するお問合せ先：

ワイン&グルメ ジャパン 運営事務局/ケルンメッセ株式会社
〒106-0045 東京都港区麻布十番2-20-6 ジャノメ麻布十番ビル7階
Tel.: 03-5418-6245 Fax: 03-5418-6246
Eメール: kmjpn@koelnmesse.jp URL: <http://www.koelnmesse.jp/wgj/>